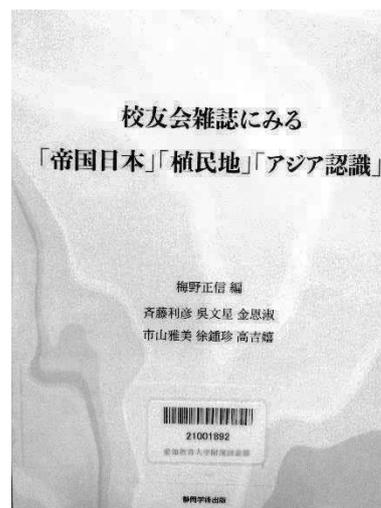


## 書 評

梅野正信編，齊藤利彦，吳文星，金恩淑，市山雅美，徐鍾珍，高吉嬉著『校友会雑誌にみる「帝国日本」「植民地」「アジア認識』』（2021年，304頁）2,000円（税別）

ISBN 978-4864741552

本書は，日本の植民地支配下にあった台湾，朝鮮半島，中国東北地域において，旧制中学校，高等女学校，師範学校等で発行された『校友会雑誌』をもとに，生徒自身の記述を用いて，「アジア認識」を時局認識，歴史認識，国家認識，民衆認識，文化認識という五つの側面から分析し，帝国イデオロギーとして統合され，収斂していくという枠組みで把握しようとして試みたものである。章立ては以下のとおりである。



### I 校友会雑誌の中の「帝国日本」

第1章 『校友会雑誌』の中の「帝国日本」－満州事変前後における生徒たちのアジア認識－

齊藤利彦

第2章 戦前における中等教育学校の『校友会雑誌』から見た生徒のアジア認識について 吳文星

第3章 「朝鮮」における日本人居留民の存在とアジア認識 徐鍾珍

第4章 アジア認識形成の一要因としての修学旅行，及び，校友会雑誌とアジア認識の連関

市山雅美

第5章 帝国日本を相対化する生徒たち－死を悼む思い，故国再興への思い

梅野正信

### II 植民地地域等の校友会雑誌にみるアジア認識

第1章 植民地地域等の校友会雑誌で醸成されたアジア認識 梅野正信

第2章 大邱師範学校『校友会誌』にみる朝鮮人学生のアジア認識 金恩淑

第3章 植民地朝鮮の京城中学校『校友会雑誌』にみるアジア認識 徐鍾珍

第4章 京畿中学校『學友會誌』にみるアジア認識 徐鍾珍

第5章 戦前期台湾の校友会雑誌「生徒散文」にみるアジア認識 梅野正信

### III 皇国臣民育成機能としての修学旅行

第1章 日本統治前期における台湾総督府国語学校の修学旅行とその影響 吳文星

第2章 日本統治末期における台南・台北第二師範学校の修学旅行とその影響 吳文星

第3章 台湾の中学校の満州・朝鮮修学旅行，およびその記録に表れたアジア認識 市山雅美

第4章 京城師範学校の修学旅行 金恩淑

第5章 満州事変前後の満州修学旅行にみる朝鮮・満州認識－岐阜中学校『華陽』91号（1932年2月）の「満蒙行」を中心に－ 高吉嬉

本書で吳文星氏が指摘するように，生徒たちのアジア認識は，①時間の経過，政府の政策，内外情勢の変化による違い，②内地と植民地，各植民地間の施政の重点と教育の対象，教育内容の違い，③中学校，高等女学校，各種実業学校，師範学校等における違いによって異なっているのかどうか，さらなる研究の進展が望まれる。（真島聖子）